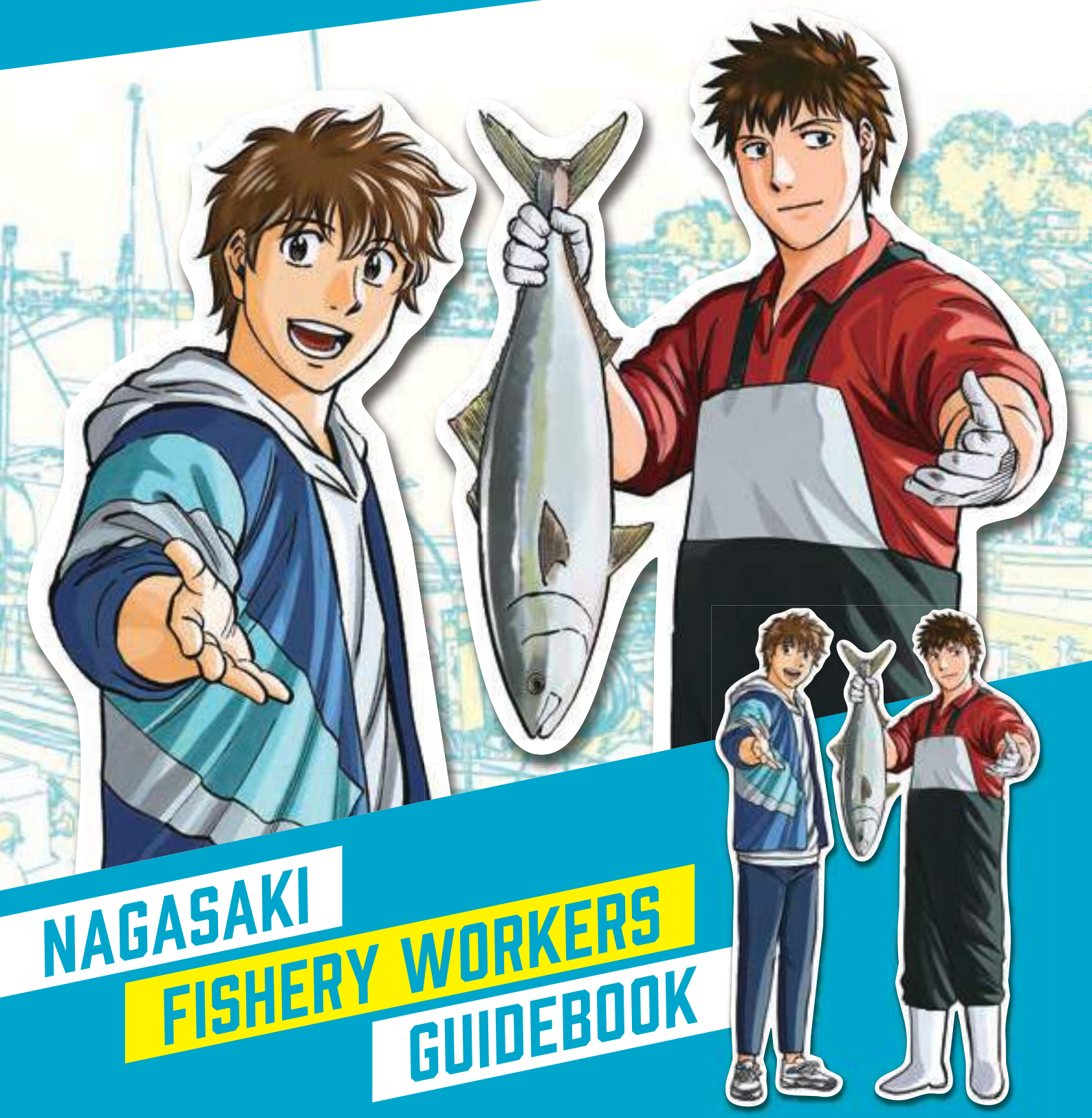
長崎で漁師になるためのガイドブック

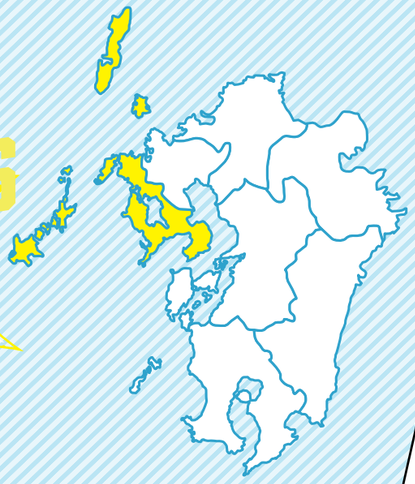


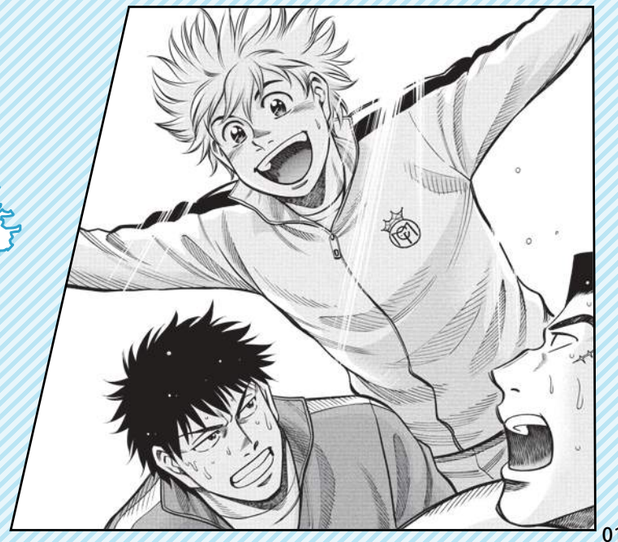
NAGASAKI
FISHERY WORKERS
GUIDEBOOK

目次 CONTENTS

P02 漁師の暮らし
P14 長崎県の漁業
P16 長崎県で行われる主な漁法
P18 漁業就業について
P20 漁業を始めたいと思ったら
P24 ながさき漁業伝習所
P26 指導者と研修生
P28 初期費用と所得事例

LET'S ENJOY FISHERY WORKERS IN NAGASAKI

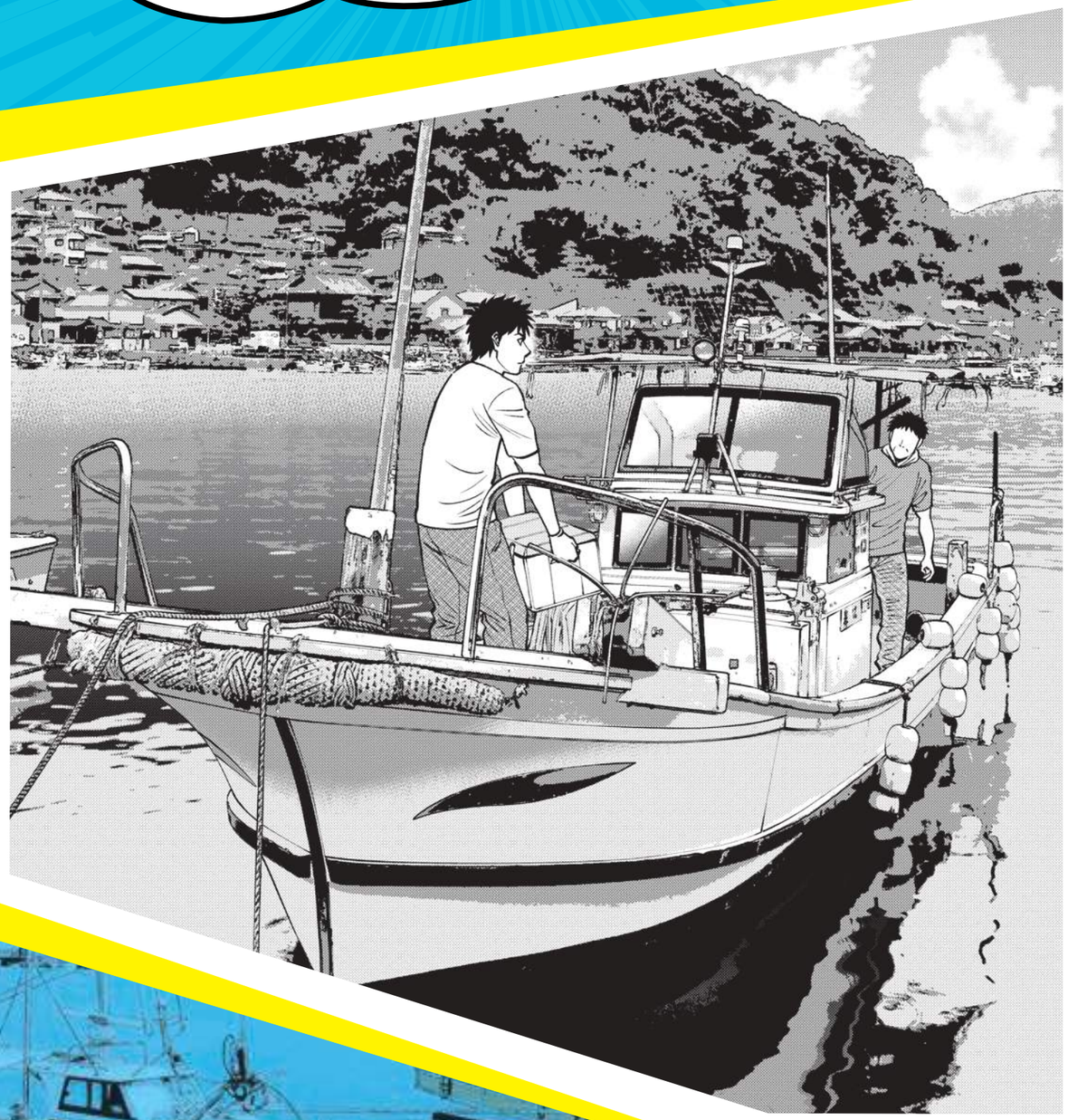




長崎県の

漁師の暮らし

FISHERY WORKER'S LIFE



※掲載している方の年齢及び漁業暦、
操業内容等は取材当時の情報です。

大阪から移住。定置網による地域おこしを目指す

小型定置網漁業と素潜り漁の2本立てで操業しています

大戸さんは大阪で医療関係の仕事に従事されていましたが、36歳のときに野母崎町に移住しました。漁業を始めたのは、紹介された漁業者からの厳しい意見に逆にやる気がでたからだそうです。移住後は藻場の回復活動など地域活動に積極的に参画され、平成26年度には知事から漁業士に認定されました。一本釣りと素潜り漁だけでは経営が厳しいことや、今後の野母崎町の地域おこしには雇用の場を確保できる漁業の育成が不可欠と考え、定置網漁業をはじめました。現在は技術習得研修者を受け入れ、技術の指導も行っています。将来的には現在の定置漁場を増やし、周年操業により雇用を拡大し、地域とともに発展していくことが夢とのことです。

漁業暦6年

長崎市 野母崎町

野母崎三和漁業協同組合

大戸起久男さん43歳

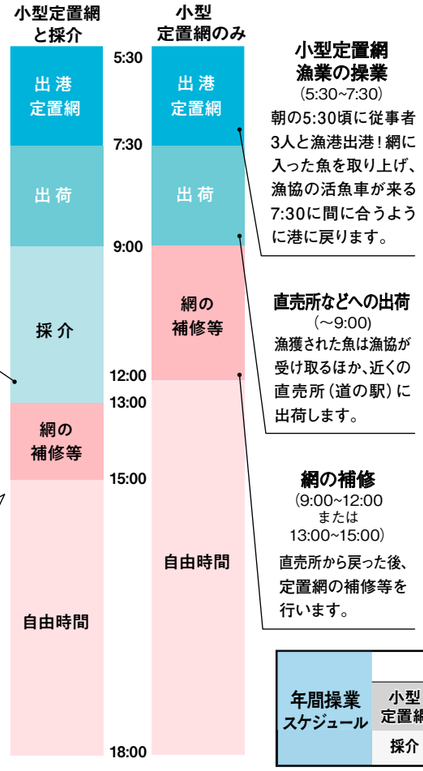
経歴

- 36歳 県の紹介で野母崎町を訪れたのがきっかけで、平成21年10月に移住。国及び県の支援事業を活用して一本釣り漁業及び採介漁業の研修を開始。
- 38歳 研修を終了。県の事業活用により漁船を取得し、一本釣り、採介漁業を開始するとともに、小型定置網漁業に従事。
- 41歳 一本釣り、採介のみでは経営が厳しく、小型定置網の経営を開始。知事から青年漁業士の認定を受ける。

大戸さんの一日

素潜り漁の操業
(9:00~13:00)
素潜り漁は4月中旬から7月末までで、この時期は小型定置網漁業と併せて操業します。

網の入替え作業
10日~2週間ごと
(海上8:00~11:00)
定置網は海中に入れたままにしておくと汚れて魚が入らなくなります。また毎日の操業で傷んで破れたりしますので、定期的に交換し、汚れ落としとともに、破損した箇所の補修をします。



小型定置網漁業の操業
(5:30~7:30)
朝の5:30頃に従事者3人と漁港出港！網に入った魚を取り上げ、漁協の活魚車が来る7:30に間に合うように港に戻ります。

直売所などへの出荷
(~9:00)
漁獲された魚は漁協が受け取るほか、近くの直売所（道の駅）に出荷します。

網の補修
(9:00~12:00
または
13:00~15:00)
直売所から戻った後、定置網の補修等を行います。

年間操業スケジュール

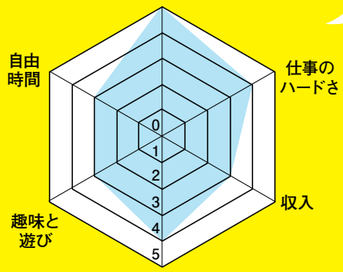
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小型定置網	← 一本釣り等			アオリイカ、アジ等		トビウオ		一本釣り等		アオリイカ、アジ等		
採介					ウニ、アワビ、サザエ							

地域活動など

※取材当時

- 野母崎三和漁協青壮年部、高浜地区青年団、高浜地区消防団所属
- 前PTA副会長（野母崎小学校）
- 青壮年部の一員として取組んだウニ駆除など藻場の保全活動について、平成24年度全国青年・女性漁業者交流大会で発表。
藻場の回復活動は現在も継続中。
- 知事から認定された漁業士の活動として、水産教室で小学生を指導。
- 放射線技師と医療情報技師の資格を持ち、地元地区に資格を持った者がいないため、現在も週1~2日程度従事。

大戸さんの本音チャート



現時点ではまだまだ収入は厳しく、仕事もハードだけれど、大阪にいる時より友人も増えやりがいを感じています。

これから漁業を目指す方へ

- 安易に釣りで生活できるなどと考えないこと。
- 地域活動へ積極的に参加するなど、地域に溶け込み、地域とともに発展する努力が必要。
- 漁船の取得や開始後の運転資金（資材、燃油費等）が必要なので、そのための蓄えが必要。

仲間とのコミュニケーションが大切。頑張る新米漁師

定置網漁業とカキ養殖業を営んでいます

鶴田さんは、三代続く漁家の出身。公認会計士を目指し、大学に進学しましたが、残念ながら会計士の夢は叶わず、愛知県にあるアパレル関係の会社へ就職しました。会社では地域マネージャーなどを務め、収入など待遇の面で不満は無かったそうですが、仕事へのやりがいを感じられなくなり、平成二十一年に会社を退職し、地元にUターンしました。帰郷後は、しばらく佐賀県の会社に勤めていましたが、知人からの勧めで漁協の直売所で働くようになりました。直売所に三年間務めたお陰で、地域漁業のこと、漁業者のことが少しづつ分かるようになり、漁業は努力次第で収入を上げられる魅力的な仕事と考え、令和二年から二年間、県の漁業研修を受けた後、令和四年八月から漁業に就業しました。

現在は、父親のもとで小型定置網やカキ養殖の手伝いをしていますが、ようやく一人前の仕事ができるようになったということで、父親から事業の承継を受け、近々、漁業経営者として独立される予定となっています。

漁業暦1年

諫早市 小長井

諫早湾漁業協同組合

鶴田英治さん37歳

経歴

- **21歳** 県外の会社に就職
  愛知県のアパレル関係の会社に就職。マネージャー等として多忙な日々を送る。
- **23歳** 地元にUターン
  仕事へのやりがいを感じられなくなり、会社を退職。地元にUターン。
- **36歳** 漁業研修を経て、漁業就業
  2年間の漁業研修終了後、父親のもとで漁業就業。

鶴田さんの一日

定置網

起床・身支度 朝食	5:00
出港・取り上げ	6:00
帰港・出荷作業 選別、箱詰め、運送	7:00
海上又は陸上作業 カキ手入れ、網修理	8:00
昼食	12:00
海上又は陸上作業（続き）	13:00
帰宅	17:00
夕食	18:00
入浴	19:00
自由時間	19:30
就寝	21:00

小型定置網の操業

朝６時に出港。港から漁場までの時間は約10分。定置網に入った魚を取り上げた後、７時に帰港。港に戻ってから魚の選別、箱詰めなどの出荷作業を行います。獲れた魚は、近くの魚市場や漁協直売所に出荷します

海上又は陸上作業

出荷が終了した後、海上で養殖カキの手入れ作業や陸上で定置網の修理などを行います。定置網は、網が汚れると魚が獲れなくなるので、春は2週間ごと、秋は1ヶ月ごとに網の入れ替え作業を行います。

定置網漁業について

イカリなどを使って魚の通り道（魚道）に相当の期間にわたり漁具を設置して、網に入った魚を獲る漁法。漁具を設置する水深によって大型定置網と小型定置網に分けられます。鶴田さんの定置網は、水深の浅い漁場に設置される小型定置網で、コノシロ、イシモチ、スズキ等様々な魚が獲れます。

カキ養殖

起床・身支度 朝食	6:00
出港・海上作業 カキ脱具、水洗い	7:00
貝掃除（手作業） フジツボ落とし	10:00
昼食（船上）	12:00
海上作業（続き） 丸カゴに入れて垂下	13:00
帰港	15:00
帰宅	16:00
夕食	17:00
入浴	17:30
自由時間	18:00
就寝	21:00

カキの養殖

5月頃にカキ種苗が付いたコレクター（ホタテ貝殻）10～15枚を5～7mのロープにはさみ込み、沖の養殖イカダから垂下します。

海上作業

11月頃に船上でロープからカキとコレクターを取り外し（脱具・洗浄）、カキに付着したフジツボなどを掃除した後、丸カゴに移し替え、出荷まで養殖イカダから垂下します（養成）。出荷は、12月頃から始まり、鶴田さんは1日に約100kgのカキを漁協に出荷します。

カキ養殖について

海上のイカダからカキ種苗の付いたコレクターをつり下げる養殖のほか、干潟に杭を立ててケーブルを張り、それにカキ種苗（シングルシード）の入ったバスケット（プラスチック製の円筒状のカゴ）をつり下げる養殖が行われています。

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主な漁獲物
定置網				←		→			←				コノシロ、イシモチ、スズキ
カキ養殖	→											←	カキ

※7～8月クラゲすくい網（雇われ）

漁業以外の活動の様子

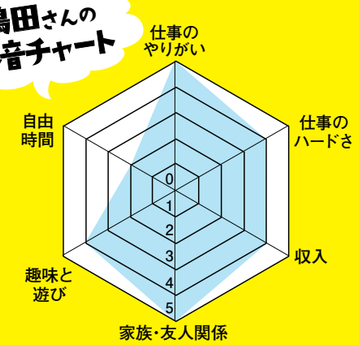
▼イワガキの養殖

▲小学生の漁業体験

漁協青壮年部の活動

青壮年部では、毎年地元の小学生を招いて、カキ養殖の漁業体験を行っています。また、新たな養殖としてイワガキの養殖にチャレンジしています。鶴田さんも漁協青壮年部の活動には積極的に参加し、仲間とのコミュニケーションを大切にしています。

鶴田さんの本音チャート



家族（母）の声

定置網や養殖の仕事を一人でできるようになり、喜んでいます。主人のあとを継ぎ、今度漁協の組合員にもなりますので、自分の家族を養うため、しっかり頑張ってほしいと思います。

漁業就業を目指す方へ

漁業は、自然相手の仕事なので、好不漁の波はありますが、努力次第で自分の思うような収入を上げることができます。海が好きな人にとっては、まさに天職。魅力的な仕事ではないでしょうか。農業と違い、漁業は個々の仕事のイメージがありますが、漁協の青壮年部に入り、仲間からいろんなことを教えてもらっています。ヨコの繋がり、仲間とのコミュニケーションは大切だと思います。

祖父、父の背中を見て漁師に！

定置漁業の従業員として就業しています

綾香さんは、長崎県平戸市主師地区で三代続く漁家（定置漁業）の出身です。綾香さんは、長崎市内の高校への進学を機に一度親元から離れ、水産学（機関科）を修学しました。高校卒業後に帰郷し、現在は祖父が代表を務める「綾香水産」にて定置漁業に従事しています。就業して三年目となりますが、九名の従事者の中では最年少であり、操業に必要な一連の作業を一日でも早くマスターしようと奮闘中です。最近では、所属漁協の青年部活動や、趣味である陸ガメ飼育、園芸も楽しみながら充実した毎日を送られています。

漁業暦3年

平戸市 主師地区

中野漁業協同組合

綾香幸城さん21歳

綾香さんの一日

仕事の日		休日	
起床・身支度 出勤	5:00	起床	7:00
操業・水揚げ作業	6:00	園芸（バラ栽培などをしたり、ペットの陸ガメと戯れる）	8:00
朝食	9:00	洗車	9:30
網補修作業（陸上）or 盛漁期であれば、操業・水揚げ作業	9:30	図書館で読書	11:00
昼食	13:00		12:30
操業・水揚げ作業	13:30	この日は遠方まで友人たちとドライブし、カラオケや食事を楽しむ	
帰宅	16:00		
入浴			
自由時間（音楽、ゲーム）	17:00		
夕食	19:00		
自由時間（TV）	19:30		
就寝	21:00	就寝	22:00

定置漁業の様子

①網の手繰り寄せ

②漁獲物の取り上げ

③漁獲物の選別

④水揚げ・箱立て

網の補修

食事は従業員皆で食べる

食事を作る幸城さんの母（由紀さん）

定置漁業とは

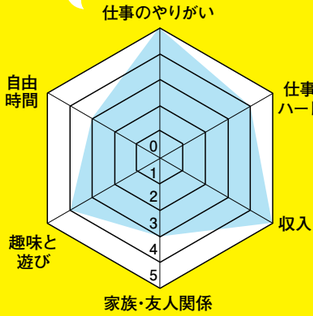
支柱や碇などを使って漁場に網を固定し回遊する魚を漁獲する方法で、ブリ、イワシ、アジ、アゴ（トビウオ）、イカ、イサキなど様々な魚が獲れます。綾香水産では周年操業していますが、シイラ、アゴ、サンマが多く取れる秋から初春が繁忙期です。

漁業以外の活動の様子

漁協青年部活動
子供を対象としたお魚料理教室

趣味の陸ガメ飼育

綾香さんの本音チャート



家族（父）の声

「卒業したら平戸に帰ってくる！」と言って市外の高校に進学した息子は、言葉どおり平戸に帰ってきました。高校で学んだ機関の知識を、漁船エンジンのメンテなどに役立ててくれています。頼もしく思う反面、一人前になるにはまだまだ覚えるべきことが多くあるので、先輩から知識や技術を貪欲に吸収してほしいと思います。

これから漁業を目指す方へ

始業は早い時間になりますが、昼夜逆転ではないので、日中に仕事をされている方でも入りやすいと思います。雇われの従業員であれば安定的に給与を得られますし、太陽の下で体を動かしたい方にはオススメです。ただし、夜遅くまで晩酌を楽しみたいという方にはやや厳しいかも。私はお酒が苦手なので、その点の苦労はありませんが（笑）

大手電機メーカーのエンジニアから漁師の道へ

刺網・一本釣り・イカ釣り漁業を営んでいます

漁業暦1年

佐世保市相浦漁業協同組合

吉田和彦さん52歳

吉田さんは、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産のひとつであり、教会の島として知られる黒島集落で漁業を営んでいます。以前は神奈川県で大手電機メーカーのエンジニアとして忙しい日々を送っていましたが、数年前に両親が入院したことを機に、里帰りを決意したそうです。前職では、リーダーとして多くの部下と複数のプロジェクトを抱えていたそうですが、漁師は自分ひとりの判断で仕事ができるので、その点は気持ちが楽になったと仰っています。当初は、転職に反対していた家族も、今では応援してくれているそうです。漁業の魅力について、吉田さんは、大自然のもと手に職を付けられるところや、自分の頑張り次第で収入を増やすことができるところなどを挙げられました。会社員時代の同僚に獲れたての魚を送ると、その美味しさに驚かれるそうで、これからもどんどん黒島の魚の美味しさを広めていきたいと語ってくれました。

経歴

- 22歳 大学卒業後、神奈川県で大手電機メーカーのエンジニアとして活躍。
- 45歳 電機メーカーを退職。漁業技術習得のため、県の事業（生活費の助成）を活用し、父親のもとで研修開始。
- 47歳 研修終了後、漁船を購入し、独立一本立ち。

吉田さんの一日

吉田さんは、春から秋にケンサキイカやアジを対象とした一本釣り、冬にはイセエビやメジナを対象とした刺網漁業を営んでいます。一本釣り、刺網ともに、夕方から明け方までの操業で、夜型の生活パターンに慣れるまで少し時間がかかったそうです。漁場は黒島周辺が中心、遠くても船で2時間程の五島灘で、盆、正月、シケの日以外、年間で240～300日間操業しています。

ケンサキイカ釣漁の様子

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イカ釣り				←	—	—	—	—	→			
一本釣り（マアジ）									←	—	—	→
刺網（イセエビ、メジナ）	←	—	→									

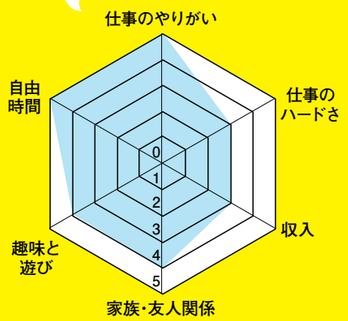
刺網・一本釣り・イカ釣り操業

操業	0:00
帰港	3:00
箱立・出荷	4:00
自由時間 ※刺網の場合は13:00~17:00まで網補修	6:00
出港	17:00
操業	18:00
	24:00

余暇の過ごし方等

漁が休みの日は、イカ釣り用の餌木を補修したり、家でビール等を飲みながらテレビやDVDをゆったりと観賞し、心身ともにリフレッシュしているそうです。子供の学校の関係で、妻と子供3人（1男2女）を神奈川県に残し、今は吉田さんだけ実家暮らしをしてますが、中学3年生の末っ子が高校を卒業したら、妻が黒島に来てくれることになっているので、その日が来るのを心待ちにしているとのことです。子供たちは関東で就職することになるだろうと予想していますが、大学4年生の長男が、もし、黒島で漁師になりたいと言ってくれれば、ぜひ応援したいと笑顔で話してくれました。

吉田さんの本音チャート



父:吉田幸徳さんの声

息子が黒島に戻ってきて、4年目になりました。操船や仕事の段取りなど、まだまだのところはありますが、これからもっと勉強して、一人前の漁師になれるよう日々頑張ってほしいです。漁業技術の習得に近道はなく、手順を踏んで、回数や工夫が必要だと思います。将来を楽しみにしています。

これから漁業を目指す方へ

漁業は自然の影響を受けやすく、とても大変な仕事ですが、その一方で、やりがいも大きいと思います。最近は、漁業研修支援制度など行政の補助事業も充実しているので、以前と比べるとハードルは随分と下がっていると思います。漁業を目指す人は、一度、トライしてみてはどうでしょうか。

関東からIターン、高校卒業後に五島で定置網に従事

定置網漁業に従事しています

漁業暦4年

五島漁業協同組合

古川佑宇さん23歳

古川さんは、五島市玉之浦において、定置網漁業に従事しています。埼玉県出身で、高校在学中に一本釣り漁業の就業を希望していましたが、卒業後に五島市に移住して雇用者の柿森強氏に出会い、定置網漁業に魅力を感じ、従事者となりました。従事して数年で定置網漁業の漁労技術や知識を身につけており、将来は独立して定置網漁業の経営を目指しています。雇用者のところには、県内の高校生が漁業研修に来ることがあり、その際は古川さんも指導し、少しでも漁業に興味を持ってもらえるよう話をしているそうです。

経歴

- 18歳 漁業就業を強く意識関東の高校在学中、一本釣り漁業を希望。
- 19歳 定置網漁業に従事　高校卒業後、五島市玉之浦に移住し、雇用者の柿森強氏に出会い、定置網漁業に魅力を感じて従事する。平成29年に県主催の漁業講座（漁村塾）も受講。

定置網の操業の様子

漁獲物の〆作業

操業状況

ブリ大漁、蓄養生簀へ

古川さんの一日

朝6~7時に出港し、玉之浦湾内と湾外の2つある定置網を揚げて、魚を獲ります。玉之浦湾内は多少のシケなどでも網持ちできます。

9:30ごろに港に戻り、魚の出荷は漁協支所に預けるだけなので、5分程度で済みます。魚種によっては、蓄養生簀に活け込みます。

出荷が終わったら、網の補修や船のメンテナンスなどをします。日々の漁に備える大事な仕事です。

定置網の操業

出港	5:00
操業	6:00
帰港	9:00
出荷	9:30
網補修	10:30
昼休憩	12:00
網補修	13:00
帰宅	17:00

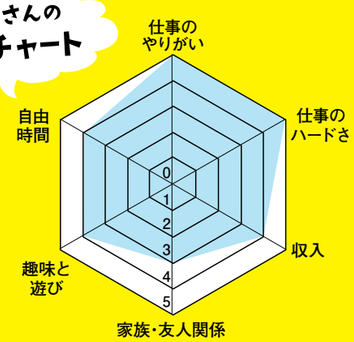
底層網とは

主に中~下層を遊泳する魚種を対象とし、潮流が速いところでも操業が可能で少人数で操業できます。
※玉之浦で導入され、玉之浦をはじめ五島市内で普及しています。
引用：長崎県定置漁業協会 定置長崎~技術伝承~

漁業以外の活動の様子

休日は、街に買い物に行ったり、一人でカラオケに行ったりしてます。家に居る時は、本を読むかゲームをしたりしてます。また、趣味でイカやアラカブなどの釣りもやってます。

古川さんの本音チャート



雇用者の声

数年で定置網漁業の漁労技術と知識を身につけており、将来は独立して定置網漁業を経営して欲しい。

これから漁業を目指す方へ

漁業就業者の高齢化や担い手不足を実感しています。自分のように高校生のときに漁業に興味を持ってもらい、漁業に就業して欲しいです。

大阪からIターン あこがれの漁師を目指して

研修を受けながら定置網漁の技術を習得しています

村上さんは、大阪府の出身です。幼いころから釣りが好きで、漁師へのあこがれがありました。

地元の高校を卒業したのち、飲食関係の仕事に従事されていましたが、二十三歳の時に漁師として働く夢を叶えようと決心し、漁業研修を五島市の福江島で開始しました。

研修は、定置網漁師の弟子として、時には厳しく指導を受けながらも、家族のように受け入れてくれる環境に段々と地域になじんでいる実感があるそうです。

昨年からは、五島に奥さんを迎え、家族団らんの時間も増えました。

来年４月に研修期間を終える予定で、現在は島を代表する漁業者を目指して日々頑張っています。

漁業研修暦2年

五島漁業協同組合

村上翔太さん26歳

経歴

- 18歳 高校卒業後、地元に就職
  大阪の高校を卒業後、地元で飲食関係の仕事に従事。
- 23歳 漁師になるために五島に移住
  県の研修制度を利用し、定置網業者に弟子入り。

村上さんの一日

仕事の日		休日	
起床・身支度 出勤	3:00	起 床	8:00
生簀の魚を水揚げ	3:30	釣りやゲーム	8:30
トラックで魚市へ魚を運搬	7:00		
漁場に戻って水揚げ作業	9:00		
昼 食	13:30	昼 食	
自由時間	14:30	市街地で友人たちと外食	
夕 食	18:30		
自由時間	19:30		
就 寝	22:00	就 寝	22:00

定置網漁の操業の様子

網の手繰り寄せ

漁獲物取り上げ

軽トラで集荷施設へ運搬

箱詰め作業

漁業以外の活動の様子

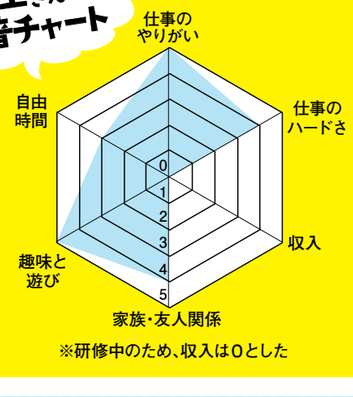
地元地域のウニ駆除活動

堤防からイカ釣り

村上さんが住んでいる岐宿地区は、福江島の市街地から車で２０分程度離れた漁村です。

五島市の漁村はどこも高齢化が著しく、岐宿地区での同年代の友人は少ないですが、地元の磯焼け対策活動に参加してウニ駆除を手伝ったり、五島市内の漁業者で取り組んでいる魚の神経締めの研究会に参加することで、地域の住民や、他地区の漁業者との交流ができ、漁業以外でも充実した生活を送れています。

村上さんの本音チャート



※研修中のため、収入は0とした

師匠の声

五島に来た当初は続けられるか心配だったけど、今では毎日真剣に漁に取り組んでいて、将来も頑張ってくれるだろうと期待している。色々と悩むことや不便なことも多い場所だと思うが、困ったときは周りに相談してくれればと思う。

漁業就業を目指す方へ

休みを取りにくいことや、危険が伴うことなど大変な部分も多いですが、やりがいも多い仕事です。一緒に切磋琢磨して五島の漁業を盛り上げる若手がたくさん来てくれればいいなと思います。

消防士から漁師へ方向転換 自分自身のレベルアップへ

ブリやマグロの養殖業に従事しています

佐々木さんは、地元の新上五島町出身で、高校卒業後に島外の公務員専門学校に入学し、消防士を目指しました。その結果、見事、試験を突破し消防士への道へ進みました。７年間の消防士生活では、日々の訓練や人命救助法を学びながら、心身ともに大きく成長し、人生形成において大変有益な時間を過ごしたそうです。

そのような中、幼いころから面識があった現社長に再会し、養殖という仕事に関する話を聞いたり、体験をさせてもらう機会もあり、徐々にその魅力に引き込まれていったそうです。そして、「消防士から漁師へ」と、大きく方向転換する判断を行い地元へ帰ってきました。決め手は、自分をもっと高いレベルの人間に成長させる可能性がある仕事と感じたからだと語っていました。決して消防士が嫌になった訳ではなく、養殖の方がより自分をレベルアップさせることができると判断したそうです。将来的には、養殖業の魅力を発信しながら地元を活性化できる人間になるのが夢とのことです。

漁業暦1年

神部漁業協同組合 ㈱宝生水産

佐々木将太さん27歳

経歴

- 18歳 消防士になるために
  高校卒業後、公務員専門学校に入学し消防士を目指す。
- 19歳 消防士として活動
  公務員専門学校を卒業後、島外で消防士として勤務。
- 26歳 Uターンし漁師へ
  島へ戻り、ブリやマグロの養殖に従事

養殖業の操業の様子

餌の準備 フォークリフトで船に餌を積み込みます。

出荷作業 ブリの旬は冬場なので、雪が散らつく中での出荷作業も珍しくありません。

給餌作業 摂餌状況や泳ぎ方を観察しながら、魚の健康状態を把握します。

佐々木さんの一日

養殖業の操業	
出勤	6:30
給餌 出荷	7:00
昼食	12:00
整備（筏、網） 出荷	13:00
帰宅	17:00

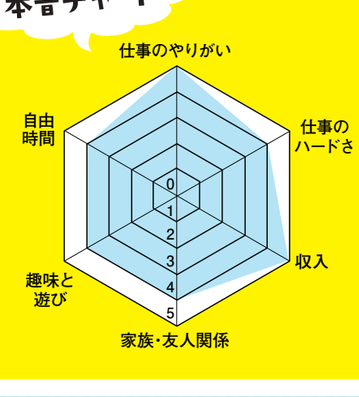
- 餌の準備
- 給餌（餌やり）
- ※出荷作業が入ることもある。
- 筏づくり
- 網の点検・補修
- ※出荷作業が入ることもある。
- 終業

漁業以外の活動の様子

仕事が終わった後の晩酌が楽しみです。特に養殖網補修などの潜水作業後の一杯は格別です。きつい仕事ですが、これを目標に頑張られています（笑）。

最近は、趣味のゴルフを上達させるための練習に休日は、励んでいます。先輩方とコースに出ても恥ずかしくないように頑張っています。やっぱり、ゴルフでも先輩方には負けたくないですからね。

佐々木さんの本音チャート



先輩の声

魚任せのスケジュールで、大変な仕事だと思いますが、やる気を持って、積極的に飼育を行っており、今後の活躍に大変期待しています。将来的にリーダー格として会社を引っ張っていく存在になるだろうと楽しみにしています。

これから漁業を目指す方へ

養殖業は、小さかった魚が少しずつ成長していくことを日々実感しながら、出荷までたどりつけた時には大きな喜びと達成感が生まれる仕事です。仕事は大変ですが、思い通りの魚を育て出荷した時には、とんでもない充実感があります。

集落では、高齢化や後継者不足を実感しており、私のような若い世代が集落を活性化させる必要性を感じています。同じような志の若い漁業者が増えていくことを望んでいます。

上五島に永住し、漁業の発展に貢献したい！

ブリ・ヒラス等の魚類養殖業に従事しています

福永さんは、広島県福山市出身で、大学は教育学部で経済ゼミを専攻し、マーケティングについて学んできました。就業のきっかけは大学3年生の時。就職活動を行っていたところ、野球部の同級生だった勝栄水産社長のご家族から、上五島で養殖業に従事しないかとお誘いを受けたこと。見知らぬ土地での挑戦に2ヶ月ほど迷ったそうですが、実際に養殖の現場を見せてもらったことで養殖業に魅力を感じ、上五島で頑張っていこうと決意されたとのこと。「漁業はハードと聞いていたが、野球で培った持ち前の体力を活かし、カバーできた」と福永さん。現在は、仕事の大変さ以上に摂餌や魚病への対策など今まで知らなかったことを毎日吸収できることにやりがいを感じているとのこと。現在はヒラマサの給餌担当。6ヶ月を経過しましたが、まだまだわからない事が多く、これからも勉強していきたいと意欲的に従事されています。

漁業暦半年

神部漁業協同組合

勝栄水産

福永隼也さん26歳

経歴

- 18歳 **高校卒業後、大学に進学**　広島県内の高校を卒業し、大阪府内の大学に進学する。
- 25歳 **勝栄水産との出会い**　就職活動に悩んでいた頃、友人の紹介で社長と会って養殖業、特に漁業経営に強い関心を持つ。
- 25歳 **養殖業に従事！**　上五島に移住し、養殖漁業に従事することを決断。現在修行の真っ最中！

福永さんの一日

作業船に乗り込み、毎日魚の健康状態や摂餌の様子などを細かく確認しながら、その日の状態に合わせて臨機応変に餌を与えていきます。魚を育てるための重要な作業です。

大切に育てた魚を高鮮度に保つように丁寧に出荷します。写真はクロマグロの出荷の様子。

養殖魚を飼うための網の掃除など、整備作業も大事な作業です。

給餌・出荷作業

- 6:00 出勤
- 7:00 給餌（餌やり）
- 12:00 昼休み（昼食）
- 13:00 船の整備、出荷準備等
- 16:00 終業
- 17:00 帰宅・自由時間
- 22:00 就寝

給餌・出荷作業の様子

作業船（給餌、出荷作業に使用します）

クロマグロの出荷の様子

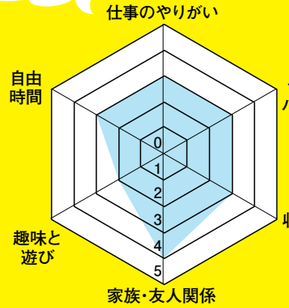
出荷作業

養殖魚を飼うための網の掃除

漁業以外の活動の様子

地元の野球チームに所属しており、職場の仲間とバーベキューをするなど交流も盛んに行われており、良好な関係を築いている様子でした。

福永さんの本音チャート



社長の声

自然や生き物を扱う事は簡単ではないが、自分で魚や環境を見ながら段取りを考え、動いていくととても面白い仕事。確かに体力的に大変な面も多いが、それ以上に自分が組んだ段取りどおりに仕事ができ、想い通りに魚を出荷できたときはとても充実感のある仕事です。

これから漁業を目指す方へ

現場での仕事なので体力的な疲労感はあるが、一次産業として生産を行うことは事務作業とは別の充実感があります。また、魚や海に関する知識は就業すると格段に増え、自分のステータスアップの一環であると捉えています。

福岡から壱岐にUターン

一本釣り漁業と採介漁業を営んでいます

橋本さんは、専門学校を卒業後、福岡県内の病院で医療事務員として勤務していました。十年程前に壱岐に帰郷してからも、島内の病院に勤務していましたが、海に関わりながら生活していきたいと考えていた橋本さんは、三年前に一大決心し、漁師の道を志すことにしました。二年間、漁業就業実践研修で一本釣りなどの漁業技術を習得した後、一昨年末に漁船を購入して、漁業を開始しています。漁業を開始して間もないため、一日一日が勉強の日々だという橋本さん。今年からは、夏場に夜間のイカ釣り操業を開始することで、漁業生産を安定させる計画を持っており、今後の活躍が期待されます。

漁業暦1年

壱岐市 石田町

石田町
漁業協同組合

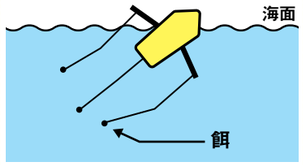
橋本宏和さん42歳

経歴

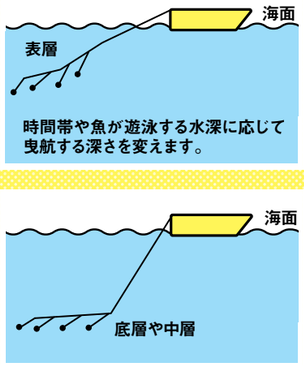
- 20歳 専門学校卒業。医療事務職員として、福岡県内の病院に就職。
- 29歳 故郷の壱岐にUターン。島内の病院に勤務。
- 38歳 幼い頃からの夢であった漁師をめざすため、漁業就業実践研修を開始。

サワラ釣り（曳縄）あれこれ

餌（サンマ）やルアーを引きながら航走



時間帯や魚が遊泳する水深に応じて曳航する深さを変えます。



サワラの鮮度管理
漁獲したサワラは活き〆、血抜きを行い、大事に氷温管理しています。

橋本さんの一日

サワラ釣り操業

- 5:00 出港
- 6:00 操業
- 19:00 帰港・水揚
- 20:00 道具作りなど
- 22:00

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
サワラ釣り	←			→								←
採介					→		←		→			
イカ釣り							→		←			
落としこみ										→	←	

漁業以外の活動の様子

サーフィンのポイントも数多い壱岐。
壱岐は、趣味のサーフィンや筋トレ、シーバス釣りも楽しむことができる環境です。

Real Voice

家族の声

安定した職業から、厳しい自然が相手となる漁業への転進には心配がある。
しかし、本人のやる気を信じ、見守っていきたい。

これから漁業を目指す方へ

漁業は想像以上に厳しい環境で操業し、冬場の寒さなどつらいと思います。さらに、漁業資源も毎年変動しており、最近では磯焼けなどにより資源も減少していますので、相当の覚悟を持って漁業を目指してほしいです。私は、国や県の漁業研修制度や漁業開始支援を受け、漁業を開始できています。さらに、地域の先輩漁業者からたくさんの指導や支援を受けられる環境で、漁業を開始できたことには感謝しています。

周りの人に愛される、若い壱岐の海女ちゃん！

海女として素潜り漁とカキ養殖技術も学んでいます

「子供の頃自分で潜ってタコを捕まえたのが忘れられません。」そう語る 兵庫県神戸市出身の河合さんは、子供の頃、家族との磯遊びをきっかけに海が好きになり、テレビで海女という職業を知り、この仕事をしてみたいと思ったそうです。高校在学中、海女の募集をしていた壱岐東部漁業協同組合へ連絡し、1週間の漁業体験を受けました。体験では、お世話になった人達から「ぜひ、壱岐においで」と言われ、壱岐の人の温かみを感じたそうです。翌年、家族の応援もあり、18歳で壱岐市に移住し、漁業就業研修を活用してウニ、アワビ、サザエの素潜り漁とカキ養殖技術の研修を受けています。お休みの日は、農業高校の経験をいかし、知り合いの農家さんの畑作業の手伝いをしており、将来は、半農半漁の生活も考えているそうです。すっかり壱岐に馴染んでいる河合さんの今後の活躍に期待しています。

漁業層3年

壱岐東部
漁業協同組合
河合春薫さん20歳

長崎県 壱岐市

経歴

- 高校：農業高校在学中、進路や将来に悩んでいた時、海に潜り、海女になりたいと強く思い、情報を集めた。壱岐市の漁業体験を受ける。
- 18歳：令和元年9月に壱岐に移住。漁業就業研修を活用し、素潜り漁、カキ養殖技術研修に取り組む。
- 20歳：現在も研修中（令和5年8月末まで）目標は、早く一人前になり、伝統である海女を壱岐に残すこと。

素潜り漁等の研修の様子

河合さんは年間のうち5ヶ月間を海女として素潜り漁の研修を受けていますが、1年を通じて海に関わる仕事だけで生活が成り立つよう、素潜り漁以外の期間はカキ養殖技術研修に励んでいます。

素潜り漁の様子

ウニ割り作業

研修を受けるまで、カキがどうやって育っているか知らなかったそうです。海女が育てた、内海湾のマガキはとっても美味しい!!

カキ養殖技術研修

初めは方言や地名、専門用語が中々覚えることができず大変だったそうです。以前は海に潜っても獲物の位置が分かりませんでしたが先輩達に教わりながら獲物の集まる所が分かる様になってきました。

河合さんの一日

※素潜り漁はその日の潮の干満時間により操業時間が大きく変わります。掲載している1日のスケジュールは一例であり、昼頃から操業を開始する日もあるとのことです。

年間研修スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
素潜り漁					ムラサキウニ	アワビ、サザエ、アカウニ、バフンウニ						
養殖		マガキ									マガキ	

漁業以外の活動の様子

最近は市内のバレー部に入り練習に励んでます。愛犬との散歩の時、「はるちゃん魚いるね？」と魚をいただくこともあり、魚もさばけるようになってきました。

Real Voice

これから漁業を目指す方へ

漁業は、人が生きるために必要な食べ物を、獲ったり、育てる素晴らしい仕事です。潜っている時間は、自分も生きてると実感できます。厳しいことより、楽しいことの方が多いです。

福岡からUターンした上対馬の延縄漁師

国境の島 対馬で延縄漁業を営んでいます

向井さんが所属している上対馬町漁協は、若手の漁師が多く、青壮年部の活動も盛んです。また、魚種が豊かで、アマダイ（紅王）やタチウオ（銀太）はブランド魚として流通しています。

向井さんは、幼い頃から、漁師だった父の背中をみて育ち、高校卒業後に一度島を出ましたが、20歳のときにUターンして、漁師になることを決意。その後、父親の船に乗り込み、漁業技術を習得し、27歳で独立しました。当初は思うように漁獲することができませんでしたが、少しずつ水揚げがあがり、今では漁協の若手のエースとなっています。

延縄の出港時間は日が昇る前で、夜明けとともに投縄するので、朝は早いですが、日帰りで操業ができます。漁師の仕事は厳しいですが、自分の腕1本で実力勝負ができる世界は楽しいとのことです。また、対馬の漁師は横の繋がりが強く、いろんなことを先輩から教わります。島外から来られた方も安心して働くことができます。

漁業層18年

上対馬町
漁業協同組合
向井拓也さん38歳

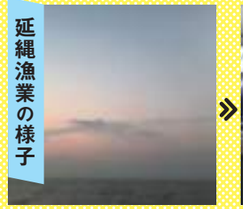
対馬市 上対馬地区

経歴

- 18歳：高校卒業後、島外に進学。高校卒業後は、福岡県で専門学校に進学。
- 20歳：対馬にUターンし、漁師になることを決意。父親の船に乗り込み、漁業技術を習得。
- 27歳：父から独立し、1人で操業。

向井さんの一日

延縄漁業の様子



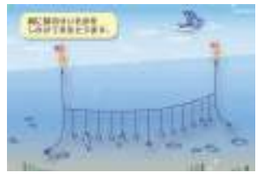
<3:30出港>
港を出発します。

<5:00>
漁場到着・操業開始

<投縄開始>
道具を海中に仕掛けます。

<揚縄開始>
針にかかった魚を取上げます。

<15:00帰港・出荷・道具の修繕>
港に帰って直ぐに箱詰めをします。



延縄漁業の紹介

縄に多数の針をつけ、イカやサンマなどを餌として使用し、投縄したのち引き上げて漁獲する漁法です。

年間操業スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
延縄漁業				アカムツ		アマダイ		ヨコワ			トラフグ	

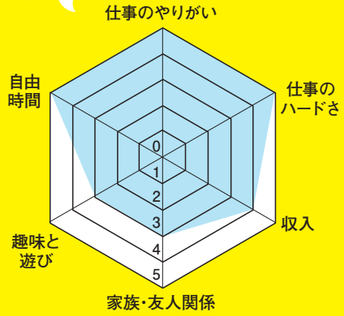
年に100日操業

漁業以外の活動の様子

青年漁業士に認定。漁業士会では水産振興、担い手対策等に取り組んでいます。

水産教室で小中学生に魚の捌き方を教えています。

向井さんの本音チャート



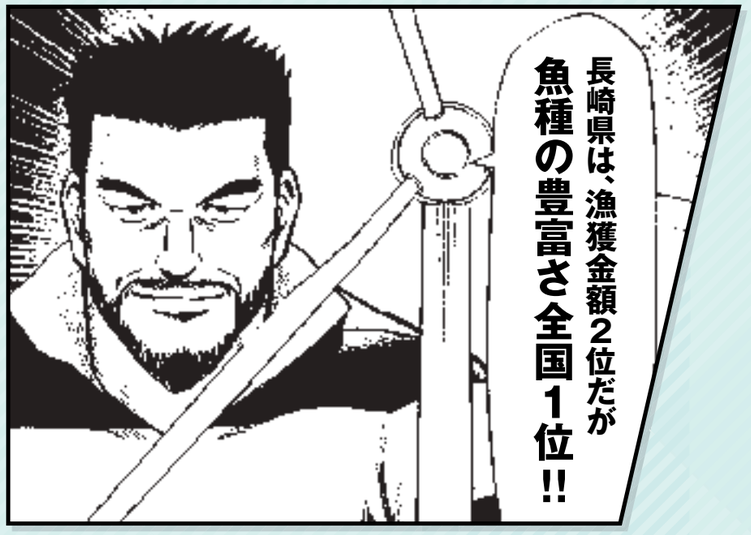
これから漁業を目指す方へ

\ 自分の船で、自分の腕で稼いで対馬で生きる！ /

私が所属する古里漁組では島外からも新規就業者を受け入れています。漁組組織で受け入れることで、いろんな方から指導を受けることができます。また、漁師の仕事だけでなく、地域の行事にも積極的に参加する人を求めています。漁師は本人の覚悟次第ではやりがいのある仕事です。

漁業に就きたい方は離島で就業の検討を！

長崎県の漁業

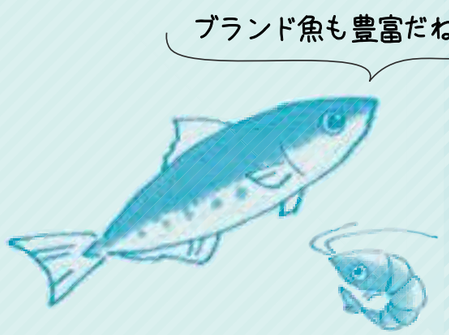


長崎の海4つの特徴

- ☑広大な**大陸棚**がある東シナ海と対馬海峡（対馬暖流の流れ込み）
- ☑海岸線の長さは**4,184km**（全国第2位）
- ☑数多くの島や半島、**海岸線**や**海底地形**が**複雑**
- ☑四季折々に来遊する魚種は**250種以上**（全国第1位）

多くの魚介類に恵まれ、様々な漁業が営まれている

多くの湾や入江を利用し、魚や真珠の養殖業が発達



漁法 MAP の色分け

釣漁業　網漁業　養 殖　その他

西彼海区

地域内には水産物の水揚げの拠点として新長崎漁港が立地し、多くの魚介類が集荷されるとともに、海外向けの出荷も行われています。また、漁港の背後地には水産加工団地や、行政、大学の海洋関係の研究機関が集積されており、生産・流通・加工・研究・教育にわたる水産基地が形成されています。

五島海区

一本釣りや延縄をはじめ、まき網、刺網、たこつぼ、採介藻、魚類や真珠等の養殖、定置網など様々な漁業が営まれています。浜浦々には、漁協や民間業者などにより、定置網や養殖によって生産された魚介類を原料とした漁村加工が行われています。

対馬海区

周辺には海谷、海盆や岩礁が多くあり、対馬暖流と大陸沿岸水が交錯し、好漁場が形成されているためイカ類、ブリ類、タイ類、ヨコワ（クロマグロの幼魚）、マアジ、サバ類等の回遊性魚類のほか、アワビ類、サザエ、ウニ類、ヒジキやカジメ類等の豊かな磯根資源に恵まれています。森林が多く耕地面積も少ないことから水産業が発展し、イカ釣り漁業、曳縄漁業、延縄漁業、一本釣り漁業などの釣漁業やアナゴカゴ漁業のほか定置網漁業や採介藻漁業、豊富な入江を活かしたクロマグロ養殖業や真珠養殖業が営まれています。

壱岐海区

沿岸の浅海域は、起伏に富む岩礁地帯が張り出し、ウニ類やアワビ類などの磯根資源が豊富です。島内漁業は、イカ釣り漁業、釣り漁業を主体として、その他、採介藻漁業、定置網漁業が行われるとともに、島東部及び南部の静穏域では、魚類、真珠、カキ類の養殖が行われています。

県北海区

イワシ類、アジ類、サバ類、ブリ類、イカ等の回遊がみられるほか、マダイ、ヒラメ、イサキや磯根資源のアワビ、ウニ類等数多くの魚介類に恵まれています。また、複雑な海岸地形の湾や入り江では、魚類や真珠などの養殖業も営まれ、内湾から沖合まで漁場環境を活かした多種多様な漁業が営まれています。

大村湾海区

湾内では、小型底びき網、刺網、延縄、かご、採介藻等の漁業が営まれ、ブリ類やマダイ等の魚類養殖やカキや真珠の貝類養殖が行われています。

橘湾海区

湾域は対馬暖流の影響を受け、主にカタクチイワシ、マアジ、サバ類、タチウオ、エビ類、イカ類が漁獲され、サザエ、ウニ類等の磯根資源にも恵まれ、中・小型まき網のほか小型底びき網、刺網、はえ縄等の漁業が営まれています。また、静穏域では、トラフグ、ハマチ（ブリ）、マダイ等の魚類養殖、カキの養殖が営まれています。

有明海海区

潮汐による干満の差が大きく、干潮時には湾奥部の佐賀県、福岡県および熊本県側に広大な干潟が形成されています。二枚貝を始め、大型底棲生物が豊富に分布することにより海域全体の浄化能力は本来高く、また、広大で肥沃な浅海域を有することから、漁場として利用されるだけでなく、海域全体がヒラメ類、カレイ類、フグ類、ガザミ類、エビ類、貝類等多くの重要水産資源の産卵場や幼稚仔の育成場となっています。

長崎県で行われる主な漁法

延縄漁業
▶自由漁業、漁業調整委員会承認漁業

漁獲物 タイ、アマダイ、フグ、カサゴ、アカムツなど

縄に多数の針をつけ、活エビや冷凍サンマなどを餌として使用し、投縄したのち引き上げて漁獲する漁法です。

いか釣り漁業
▶農林水産大臣承認漁業・届出漁業・知事許可漁業・自由漁業

漁獲物 スルメイカ、ケンサキイカ、ヤリイカなど

イカの、光に集まる習性を利用して行う漁。釣り糸をイカ釣り機などで漁船に巻き上げて、釣り上げる漁法です。漁船の大きさや対象とするいかの種類で許可などが分類されます。

曳縄漁業
▶自由漁業、漁業調整委員会承認漁業

漁獲物 マグロ（ヨコワ、シビ）、ブリ、カツオなど

漁船で、釣り針のついた釣り糸をひくことで、魚を釣る漁法です。大型の魚類を対象としています。

採介漁業
▶漁業権漁業または知事許可漁業

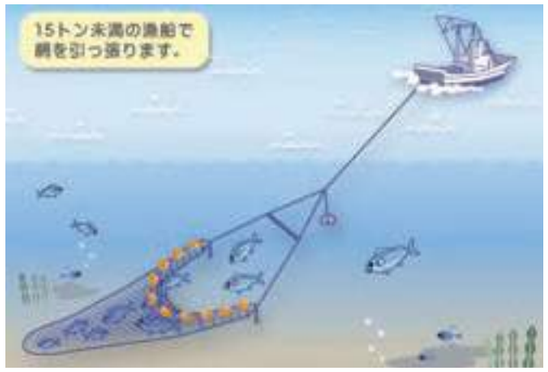
漁獲物 ウニ、アワビ、サザエなど

魚が通過する場所に、固定式の網を張って、魚を網目に刺したり、絡ませたりする漁法です。

小型底びき網漁業
▶知事許可漁業

漁獲物 エビ、カニ、ヒラメ、カレイなど

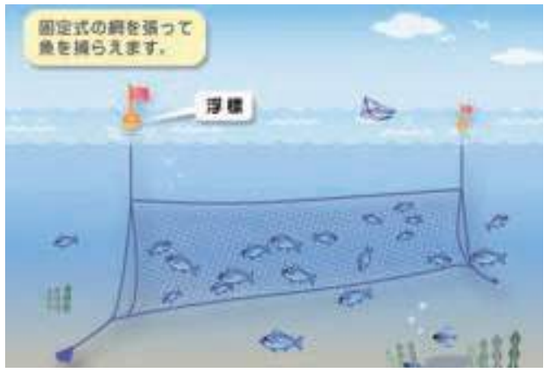
魚が通過する場所に、固定式の網を張って、魚を網目に刺したり、絡ませたりする漁法です。



刺し網（固定式刺し網）漁業
▶漁業権漁業または知事許可漁業

漁獲物 タイ、ヒラメ、カレイ、エビ、イカなど

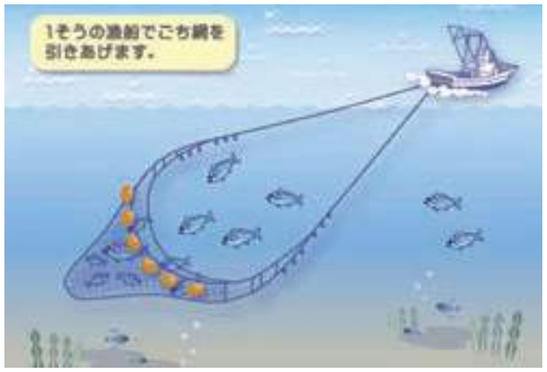
魚が通過する場所に、固定式の網を張って、魚を網目に刺したり、絡ませたりする漁法です。



吾智（ごち）網漁業
▶知事許可漁業

漁獲物 エビ、イカ、タイ、グチなど

1そうの漁船で、ごち網という、袋状の部分（網目に刺させたり、絡ませたりする部分）と、魚を追い込むための部分からなる網で操業する漁法です。



定置網漁業
▶漁業権漁業

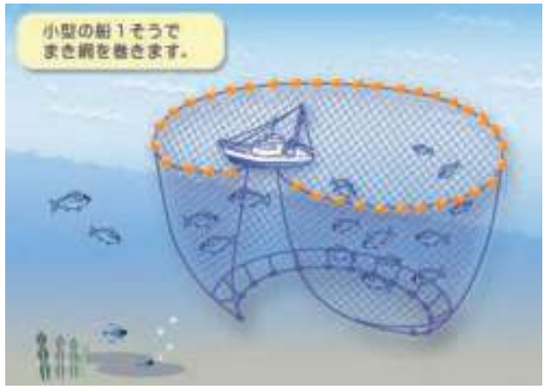
漁獲物 ブリ、カツオ、イワシ、サバ、アゴ（トビウオ）、イカ、イサキなど

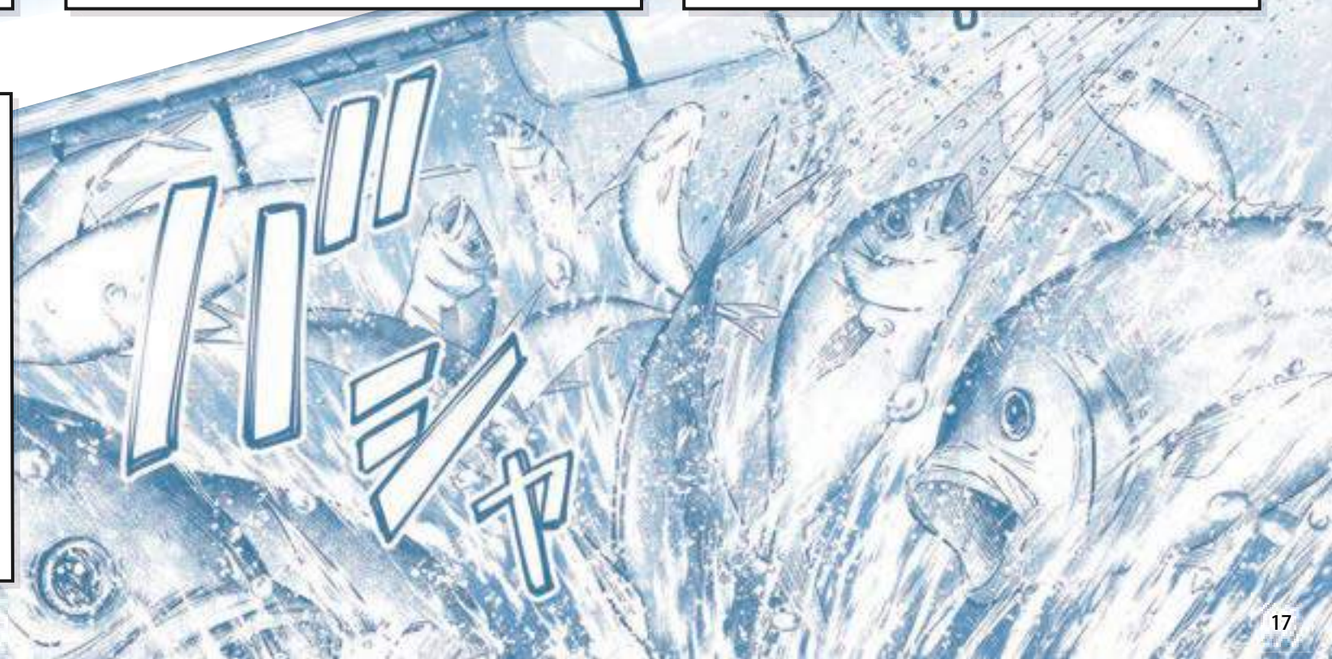
漁の期間中、支柱や碇などを使用して漁場に網を固定し、回遊する魚を漁獲する方法です。定置網で使用する網にはたくさんの種類があります。

中小型まき網（1そうまき）漁業
▶知事許可漁業

漁獲物 イワシ、アジ、サバ

小型の漁船1そうで、まき網と呼ばれる網をまいて、魚を獲る漁法です。





漁業就業について

漁業とは、魚介類を獲ったり、養殖して販売することで利益を得る産業です。
長崎県では、主として沿岸漁業、沖合漁業、養殖業に従事されている方が多くいらっしゃいます。また、従事形態から独立型と雇用型に分けられます。
就業を希望される皆様方に対して希望をお聞きしながら就業を支援します。

長崎県での操業形態による分類

漁業者として地域に根付く 沿岸漁業

日帰りできる程度の沿岸部で行われる漁業です。10トン未満の漁船で行われることが多く、個人経営体が営むことが多いのが特徴です。
例）一本釣り、採介藻、刺網、小型底びき網など

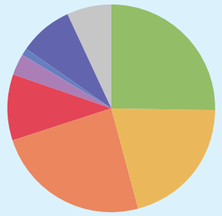
船団を組み漁を行う 沖合漁業

2～3日程度で帰る近海から1ヶ月程度におよぶ船上生活を必要とするものまで、魚種や漁法、漁場などにより違いがあります。大きい船であれば100～300トンクラスまで、漁船の大きさも多彩で、漁業会社など資本を持った経営体が営むことが多いのが特徴です。
例）大中型まき網、以西底びき網など

魚介類の育成・管理を行う 養殖業

船で30分以内の沿岸部で、魚類、貝類、藻類を育てて出荷します。魚類では餌をやり、貝類や藻類では種を付けたロープなどを海に入れ海の栄養分で育てます。
例）ブリ養殖、トラフグ養殖、マグロ養殖、カキ養殖など

長崎県の漁業種類別 新規漁業就業者数



- 釣・延縄・曳縄…45名
- まき網……37名
- 養　殖……43名
- 定置網……18名
- 刺　網……6名
- イカ釣……2名
- 採　貝……15名
- その他……12名

平成28年～令和2年間5ヵ年平均
（長崎県調べ）

従事形態による分類

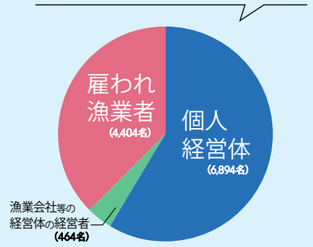
独立型

一人で独立してあるいは少人数を雇って実施する形態です。経営に関する意思決定を自分の意志でできますが、相当の漁業技術を身につける必要があります。
例）一本釣り、採介藻、刺網、小型底びき網など

雇用型

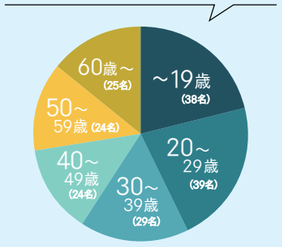
雇われながら漁業に従事します。使用する漁船や漁具の規模が大きく莫大な費用がかかるため、漁業会社など資本を持った経営体に雇われることが多いのが特徴です。
例）まき網、定置網、養殖業など

長崎県の自営・雇われ別 漁業就業者数



出典：2018漁業センサス報告書

長崎県の年齢階層別 新規漁業就業者数



平成28年～令和2年間5ヵ年平均（長崎県調べ）

漁業を始めたいと思ったら

漁師へのアプローチ

First Step

Step.1 情報収集

インターネットやパンフレットで漁業に関する情報を集めます。

長崎の漁業就業に関する詳しい情報は「長崎県水産部水産経営課」HPへ。

Step.2 漁法の見極め

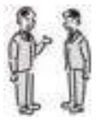
漁法によってライフスタイルが異なるので、自分が目指す漁業を見極めましょう。

Step.3 希望を整理

漁法などを調べ、就業者の体験談なども参考に自分が希望する漁法などを整理します。

Step.4 現場の声を聞く

漁業就業支援フェアや漁業体験に参加し、現場の声を聞いて、自分に合う漁業を見つけましょう。



就業について迷ったら…

ながさき漁業伝習所

長崎県内への漁業就業に関する相談窓口として研修制度や漁船購入の経費支援制度のご案内など様々なサポートを行っております。

電話、メール、オンライン面談など様々な相談窓口を用意しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

(P25参照)

雇用型漁業で就業したい！

沖合漁業の場合

船員として働く

漁業会社の甲板部員若しくは機関部員として漁労作業に就く。

- 甲板員：漁労作業や船の運航など
- 機関員：エンジン操作や船の保守点検・整備など

船員のキャリアを積む

資格取得でキャリアUP

国家資格の受験に必要な乗船履歴を満たした後、希望する役職に応じて資格を取得していく。

- 海技士（受験資格：乗船履歴3年以上）
  - 船長：運航を指揮する船の監督責任者
  - 機関長：エンジンなど船の機関の責任者
- 機関士
  - 機関員：エンジンなど船の機関担当の船員
- 航海士
  - 甲板員：航海と荷役を担う甲板部の船員

沿岸漁業の場合

地域の漁業者として働く

個人経営の漁師の見習い、定置網・まき網・底びき網などの船の乗組員、養殖業の従業員として働く。

- 漁師見習い：個人経営の漁師のもとで働く
- 乗組員：沿岸漁業の船の漁労作業や船の運航など
- 養殖従業員：施設の点検・維持、餌の投与や漁獲出荷など

漁師のキャリアを積む

（必要に応じて）**資格取得でキャリアUP**

必要に応じて、船舶免許や漁業無線などの資格を取得し、キャリアを積んでいくことで漁業技術を習得していく。

船を動かすための資格について

船の操縦中は、無線やレーダーを使用することが多いため設備を扱う資格取得も必要です。(※P23参照)

やっぱり独立したい！

独立して漁師になりたい！

Q.資格・技術はある？

独立には、漁法に応じた技術や資格が必要になります。

- 操船技術
- 漁業技術
- 鮮度保持の技術
- 船舶免許
- 漁業無線 etc...

No → 雇用型漁業で経験を積む / 国や県、市町の研修制度を活用する

Yes →

Q.独立・操業資金はある？

独立・操業するためには、各漁法に応じた下記の資金が必要です。

- 漁船の購入費用
- 燃料費
- 出荷費用（箱・氷代）etc...

※独立時初期費用の詳細はP28参照

No → 雇用型漁業で経験を積む / 国や県、市町の研修制度を活用する

Yes →

漁船・漁具の購入	必要な漁船・漁具等を購入します。 ※漁船は、中古船を安く購入する場合でも整備が必要です。
漁師としてのキャリアを積む	● 地域の漁業者としてのキャリアを積む ● 漁協組合員となるための要件を満たす (P23参照)

一人前の漁業者

漁業就業の支援制度

STEP 1 就業相談

【窓口相談】
漁業就業支援フェアなどの相談会への参加や、長崎県水産経営課や市町で研修の受入先を探すための相談を行う。

【漁業就業支援フェアとは？】
新人漁師を募集している漁協・漁業団体と直接話すことができる就業イベントです。
詳しくは「漁師.jp（全国漁業就業者確保育成センター）」のHPをご覧ください。

STEP 2 研修制度

新規漁業就業者を対象とした1～4年間の技術習得研修を受けることができます。（国・県事業）

研修制度に関する詳しい内容については**「ながさき漁業伝習所」**（P24～25）をご確認ください。

STEP 3 漁船購入

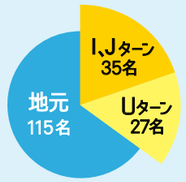
漁船取得やリースの経費を支援する制度があります。（国事業）

漁船購入支援には要件があります。
経費支援の詳細内容については、下記の相談窓口**「長崎県水産部水産経営課」**にお問い合わせください。

移住支援制度について

I、J、Uターンの方向けに移住支援制度を設けております。詳細は下記HPをご確認ください。

ながさき移住ナビ
https://nagasaki-iju.jp/



長崎県の出身区分別
新規漁業就業者数
※平成28年～令和2年間 5ヵ年平均(長崎県調べ)

支援制度相談窓口

長崎県水産部水産経営課
095-895-2832

漁師.jp 全国漁業就業者確保育成センター
03-5545-1617

漁師になるためのチェックポイントQ&A

Q 漁業は誰でもできる？

A 基本的にはどなたでもできますが、漁業技術の習得が必要です。
また、漁業の種類によっては免許や許可が必要であったり、漁船や漁具などが必要ですので、漁業を有利に安定的に展開していくためには、漁業協同組合員になることが大切です。

Q 組合員の資格を取得するにはどうしたらいい？

A 漁業協同組合ごとの規則（定款）で決められた日数以上漁業に従事すること、その地域に居住することなどの要件を満たす必要があります。
漁業協同組合によって条件が異なりますので、漁業を営む予定の地域の関係漁業協同組合にご相談ください。

Q 船を動かすためには、どんな資格が必要？

A 「小型船舶操縦士」の免許が必要です。免許は、操縦する海域、船の大きさによって種類が異なりますが、その取得にあたっては、国家試験を受験するか、指定養成施設で講習を受けなければいけません。また、操縦中は、無線やレーダーを使用することが多いので、これらの設備を扱うための資格を取得することも必要です。

Q 漁業者の組織はどうなっている？

A 漁業の仕事がうまくいくように、各地に漁業協同組合があります。これら漁業協同組合をまとめる団体として、県漁業協同組合連合会があります。また、漁業協同組合には、青壮年部・女性部が組織されているところが多く、それぞれ、県漁協青壮年部連合会、県漁協女性部連合会が結成されており、漁村の活性化のために活発な活動が行われています。

長崎県での詳しい漁業者支援制度については**「ながさき漁業伝習所」**へ

ながさき漁業伝習所で出来るコト

いつでも相談OK！

電話、メール、オンライン面談

長崎県内での漁業就業に興味があるなら、悩まず、まずはご相談ください！

ご希望に合わせた相談窓口を用意しております。

未経験でも安心！

お試し漁業体験

未経験の方にオススメの短期の漁業体験研修。市町や漁協等と連携して体験先を紹介することができます。

座学で基礎作り！

漁業就業準備研修

【国庫事業】

座学と実地を組み合わせたカリキュラムを受講する研修生へ給付金を支給

- 研修期間：最大1年間
- 支給額：最大150万円/年

本格的に技術を身に付ける！ 漁業就業実践研修

❶ 雇用型

定置網漁業等に雇用されながら実施する漁法を習得し、経営体への従事を目指す

支援内容

【国庫事業】
- 指導者に対する謝金を支給（研修生は指導者と雇用契約を締結し、研修生は労賃を受給）
- 研修期間：最長2年間
- 支給額：9.4～14.1万円/月（指導者）

【県単独事業】
- 研修生に対する研修費を支給
- 研修期間：最長1年間
- 支給額：10～13.8万円/月（研修生）

❷ 独立型

一本釣など独立して実施する漁法を習得し、独立を目指す

支援内容

【国庫事業】
- 指導者に対する謝金を支給（研修生は指導者と雇用契約を締結し、研修生は労賃を受給）
- 研修期間：最長４年間
- 支給額：12.5.～28.2万円/月（指導者）

【県単独事業】
- 研修生に対する研修費、指導者への謝金を支給
- 研修期間：最長2年間 ※移住者は1年間延長可能
- 支給額：10～13.8万円/月（研修生）、最大15万円/月（指導者）

❸ 漁家子弟型

２親等以内の親族の元で技術を習得し、後継者を目指す

支援内容

【県単独事業】
- 研修生に対する研修費を支給
- 研修期間：最長2年間
- 支給額：8～10万円/月（研修生）

❹ 兼業漁師型

他産業との兼業を目指し、新たに漁業の技術の習得を目指す

支援内容

【県単独事業】
- 研修生に対する研修費、指導者への謝金を支給
- 研修期間：最長180日間
- 支給額：1,000円/時間（研修生、指導者）

※❶雇用型及び❷独立型については、国庫事業と県単独事業のいずれかを活用することができます。県単独事業は条件によっては漁家子弟も対象となるなど、対象者や条件が異なるため、対象者や指導者の希望等に応じてどちらの事業を活用するかを決めます。

就業直後の離職防止と経営悪化漁業者の離職防止を目的とした支援

漁業就業者定着支援

【県単独事業】

1.新規就業者向け

県外からのＩＪターン者（独立型、経営開始2年以内）

❶ 漁業経費支援
- 燃料、漁具、出荷経費などの漁業経費を支援
- 補助率：１／３以内
- 補助額：年６０万円以内

❷ 新規就業者研修
- 研修生に対する研修費、指導者への謝金を支給
- 研修回数：年１２回以内

2.全ての漁業者向け

技術向上、漁業種類の転換、経営多角化のための研修

- 研修生に対する研修費、指導者への謝金を支給
- 研修期間：最長６ヶ月
- 支給額：最大１６万円／月（研修生）

お問い合わせ先

ながさき漁業伝習所（県水産部水産経営課内）

TEL 095-895-2832
FAX 095-895-2583

電話受付 9:00~17:45
FAXは24時間受付

※漁業就業準備研修及び漁業就業実践研修については、事前に指導者とマッチングすることが前提です。ながさき漁業伝習所では、希望地域や漁業種類等を考慮したうえで、市町や漁協等と連携しながら指導者とのマッチングのお手伝いをすることができます。（ご希望に添えない場合もありますのでご留意下さい。）

※各研修については、対象者の要件が定められており、予算上の制約もございます。
また、掲載している情報は令和３年度時点のものであり、事業内容は改正されることもございます。詳細については、個別にご相談ください。

指導者と研修生

県北海区

新規就業者 鳥飼 秀作さん

年齢 …… 39歳
出身 …… 平戸市生月町
趣味 …… ボクシング
漁法 …… アゴ網、タコツボ、一本釣り、延縄
漁船規 …… 8.76トン

平成22年5月まで神奈川県民間会社勤務
▼
平成23年10月から平戸市にて漁業研修開始
▼
平成25年10月独立

Q/ 漁業を目指したきっかけは何ですか？

A/ 父が亡くなり、跡を継ぐことになったため。

Q/ 独立後に感じたことは？

A/ 操業する際、魚が獲れる潮どきを見極めることが難しい。

Q/ 独立後に1番つらかったことは？

A/ 漁船のエンジン、漁具などの修理代に多くのお金がかかってしまったこと。

Q/ 独立後に1番嬉しかったことは？

A/ タコツボ漁を始めた頃、自分が思った以上に多くの漁獲に恵まれたこと。

Q/ 困った時は誰に相談しますか？

A/ 漁業研修を受けて、最初にタコツボ漁を指導してくださった方。

Q/ 今後の将来像は？

A/ 沖に漁に出て、漁獲を揚げ、経営を安定させたい。

Q/ これから漁業就業を目指す人に一言

A/ 漁業は、会社勤務と違ってたいへんな事も多いけれども、自分のやった分だけ稼げ、やりがいもある。

自分の体に刻み込むことが大事

就業したばかりは、わからないことが多いと思うが、わからないことは先輩の漁業者に尋ね、よく話しを聞いてみることが大切である。漁の経過は、できる限り帳面などにメモしておき、何か疑問に思ったら見返して勉強して欲しい。頑張って動いても無駄な努力になるかもしれないが、まずは動いてみて自分の体に刻み込むことが大事である。

指導者 畳屋 光次さん

年齢 …… 49歳
経験年数 …… 31年
趣味 …… 旅行
漁法 …… アゴ網、タコツボ、刺網、延縄
漁船規模 …… 9.8トン
1日最高水揚額 …… アゴ網2隻で約70万円※
年間最高水揚額 …… 約2,000万円

※父親の船と2そう曳

対馬海区

右が半田 隆博さん

新規就業者 半田 隆博さん

年齢 …… 40歳
出身 …… 福岡県
趣味 …… 旅行
漁法 …… アマダイ・ブリ延縄
漁船規模 … 4.9トン

平成26年4月まで福岡県で民間企業勤務
▼
平成26年9月から対馬市にて漁業研修開始
▼
平成27年11月に離島漁業再生支援交付金（新規就業者特別対策）を活用し、漁船をリース後独立

Q/ 漁業を目指したきっかけは何ですか？

A/ 祖父と叔父が対馬で漁師をしていたので、幼少の頃から、夏休みに帰省した際には漁の手伝いをしていた。その頃から何時かは漁師になりたいと常々考えていた。転職を決意した際に、対馬市広報の漁業研修生募集が目に留まり、この研修を経て、漁師になりたいと思った。

Q/ 独立後に感じたことは？

A/ 漁業研修中とは異なり、自分だけで漁をするとなると、中々思うような水揚げが出来ないこと。

Q/ 独立後に1番つらかったことは？

A/ 漁業を始めてまだ2~3ヶ月程しか経っていないが、前日から1人で手間隙掛けて漁具の準備をして、自分がここだと思ったポイントに漁具を入れてたのに、全く漁が無かった時。

Q/ 独立後に1番嬉しかったことは？

A/ 大漁で、水揚金額を見た時。

Q/ 困った時は誰に相談しますか？

A/ 漁業研修時に指導をして頂いた方々や漁協青壮年部の方々。

Q/ 今後の将来像は？

A/ 新しく漁業を始める方の手助けが出来るような漁師になりたい。

Q/ これから漁業就業を目指す人に一言

A/ 雇用されるより独立して漁師になること、漁業への転職をご検討であれば直ぐにでも漁師になることをお勧めする。

受け入れ体制も充実

漁業就業をご検討中の方は、出来るだけ早く、研修を受けて漁師になることをお勧めする。新規に漁業就業される方に対して、私たちの漁協青壮年部は豊富な指導実績があり、受け入れ体制も充実している。上対馬でお待ちしています。

指導者 東 真一さん

年齢 …… 38歳
経験年数 …… 19年
趣味 …… 旅行
漁法 …… アマダイ・ブリ延縄
漁船規模 …… 6.6トン
1日最高水揚額 …… 100万円
年間最高水揚額 …… 約2,000万円

初期費用と所得事例

独立の初期費用や所得目安、経営のポイント等
操業の具体的な事例とともにご紹介します。

独立時初期費用の事例

事例.1 一本釣り、曳縄漁業、採介藻

中古漁船（3.5トン）＋船外機船／970万円

●中古漁船（3.5トン）/9,300千円

（内訳）
- ・船体 ……4,200千円
- ・レーダー ……800千円
- ・自動操舵 ……900千円
- ・釣り機5台……1,500千円
- ・無線機 ……100千円
- ・充電器 ……200千円
- ・その他※……1,600千円

※電気設備、機器取付等

＋

●船外機船 400千円

事例.2 延縄漁業、曳縄漁業

中古漁船（4.9トン）／3,000万円

●中古漁船（4.9トン）/30,000千円

（内訳）
- ・船体 …… 9,500千円
- ・エンジン載せ替え …… 9,000千円
- ・魚群探知機 …… 600千円
- ・ソナー …… 2,000千円
- ・無線機 …… 400千円
- ・レーダー …… 2,000千円
- ・GPSコンパス・GPSプロッター … 1,000千円
- ・自動操舵 …… 500千円
- ・縄取機 …… 500千円
- ・充電器 …… 300千円
- ・発電機 …… 1,000千円
- ・船体修繕 …… 1,700千円
- ・その他※…… 1,500千円

※電気設備、機器取付等

本格的に
高収入を狙うなら
様々な設備が必要です

漁具の購入経費の事例

- ・釣り竿 …… 約20万円
- ・延縄漁業 …… 約50万円
- ・刺網漁業 …… 約30万円
- ・たこつぼ漁業 …… 約100万円
- ・自動イカ釣り機 …… 約1,000万円

運転資金の事例

- ・燃料費 …… 約10万円/月
- ・餌代 …… 約6万円/月
- ・氷代 …… 約3万円/月
- ・箱代 …… 約7万円/月

※この他、出荷時の手数料（漁協、市場）や漁船保険等の経費があります。

※上記はあくまでも事例であり、各種経費の価格等は変動します。

漁業の所得事例【離島地区】

漁業所得
300万円以上

一本釣り＋曳縄

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
チカメキントキ				←	―	―	―	―	―	→		
メダイ	←	―	→					←	―	―	―	→
カツオ類	←	―	→					←	―	―	―	→

経営者の概要

- ●一本釣りと曳縄を組合せて営む
- ●妻・子供2人の4人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により（盛漁期のみアルバイト1名を加え）操業し、チカメキントキなどを漁獲しています。

経営の工夫

- ☑ 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- ☑ 取引単価向上のために高単価が期待される新規市場の開拓を実施
- ☑ 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナー※の導入

※漁業用ソナー／音響により、漁船周辺の魚群や瀬の状況がわかる。

〈年間収支〉

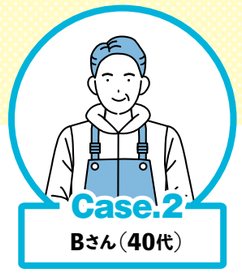
水揚金額	1,000万円
経　費※	600万円
漁業所得	400万円

※経費／燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

これまでの取り組みと併せて、地元（観光業者等）やネットでの販路を開拓し手取り収入の増大を目指します。

一本釣り＋刺網・延縄・採介藻



〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一本釣り						←	―	―	―	―	→	
刺網					←	→						
延縄		←	→									
採介藻	←	→	←	―	―	→						←	→

経営者の概要

- ●一本釣り等の複数種類を組合せて営む
- ●妻と2人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により操業し、アジ類、ブリ類、サワラ、サザエなどを漁獲しています。

経営の工夫

- ☑ 水揚量向上のために漁海況に応じて臨機応変に操業漁業種類を切り替え
- ☑ 取引単価向上のために鮮度保持技術の導入
- ☑ 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

〈年間収支〉

水揚金額	1,400万円
経　費※	850万円
漁業所得	550万円

※経費／燃料費、漁船維持費、漁業資材費、餌代等

今後の目標

複数年に亘って計画的に設備投資を行い、操業の効率化による水揚量の増大を目指します。

漁業の所得事例【本土地区】

漁業所得
300万円以上

刺 網

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類			←	→				←		→		
イサキ			←	→								
ヒラメ	←			→							←	→
カマス					←				→		←	→

経営の工夫

- 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷量の増大
- 操業効率を高めるために積極的な漁場探索を目的とするエンジン（馬力アップ）の導入

経営者の概要

- 刺網（専業）を営む
- 妻・子供3人の5人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で親族と2名乗船により操業し、タイ類、イサキ、ヒラメ、カマスなどを漁獲しています。

〈年間収支〉

水揚金額	1,000万円
経　　費※	580万円
漁業所得	420万円

※経費／燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

漁業者の減少に伴って生じた未利用漁場の活用などにより、水揚量の増大を目指します。

たこつぼ＋曳縄・刺網・延縄

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タコ類				←					→			
タチウオ	←		→									
イカ類				←	→							
クエ類	←	→								←		→

経営の工夫

- 省コスト化のために船底清掃など省エネ活動
- 水揚量向上のために経費負担の少ない新規漁業種類の導入
- 操業効率を高めるために漁具投入作業を省力化する潮流計※の導入

※潮流計／潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

経営者の概要

- たこつぼ漁業等の複数種類を組合せて営む
- 妻と2人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により（盛漁期のみアルバイト4名を加え）操業し、タコ類、タチウオ、イカ類、クエ類などを漁獲しています。

〈年間収支〉

水揚金額	830万円
経　　費※	530万円
漁業所得	300万円

※経費／燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲魚の取扱技術を向上させ、活魚出荷などを増やし取引単価アップを目指します。

漁業の経営事例

漁業所得
500万円以上

タコつぼ＋曳縄

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マダコ				←			→					
マグロ								←	→			
タチウオ	←		→									
サワラ	←	→									←	→

経営の工夫

- 省コスト化のための減速航行等省エネ活動を実施
- 取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷の導入
- 漁閑期に新たな漁法（かご漁業）を導入し周年操業体制の確立

経営者の概要

- タコつぼと曳縄を組合せて営む
- 妻・子供1人の3人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業、マダコ、マグロ、タチウオ、サワラなどを漁獲しています。

〈年間収支〉

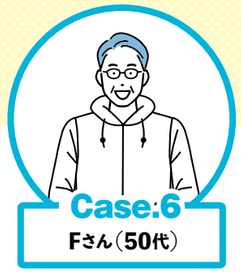
水揚金額	1,830万円
経　　費※	1,150万円
漁業所得	680万円

※経費/燃料費、販売手数料、人件費等

今後の目標

天然資源で漁獲量の変動が大きいため、近隣同業者と共同した出荷方法の検討やタコ産卵壺設置等による資源管理取組を推進するなど外部環境の悪影響を緩和する経営を目指します。

延縄＋一本釣り



〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アカムツ	←	→			←		→				←	→
アマダイ				←				→				
サバ		←			→							

経営の工夫

- 省コスト化のためのこまめな船底清掃等省エネ活動を実施
- これまで規格がそろわず出荷できなかった漁獲物を地元で販売
- 操業効率を高めるために好漁場へ正確な延縄の投入が可能となる潮流計※の導入

※潮流計／潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

経営者の概要

- 一本釣りと延縄を組合せて営む
- 妻と2人暮らし

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により、アカムツ、アマダイ、サバなどを漁獲しています。

〈年間収支〉

水揚金額	1,550万円
経　　費※	1,030万円
漁業所得	520万円

※経費/燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

自身の漁家経営を引き継ぐ漁業後継者を確保・育成し、地域を支える漁業の存続を目指します。

新規就業者の所得事例

就業10年以内

一本釣り＋曳縄

経営者の概要

- 一本釣りと曳縄を組合せて営む
- 就業6年目
- 妻・子供2人の4人暮らし

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業し、タイ類、マグロ類などを漁獲しています。

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類	←	←	←	←	←	←	←	←	←			
マグロ類										→	→	→

経営の工夫

- 省コスト化のために減速航行など省エネ活動
- コスト低減のために輸送コストが低い地元の観光業者向けの販売量の増大
- 操業効率を高めるために魚群探索時間短縮と操業時間増大を目的とする漁業用ソナーの導入

〈年間収支〉

水揚金額	890万円
経　費※	590万円
漁業所得	300万円

※経費／燃料費、販売手数料、漁船維持費、漁業資材費等

今後の目標

漁獲から出荷までの長時間を要すため、鮮度保持技術を習得・実践しより高値での取引を目指します。

定置網（雇用型）

Case.8

Iさん（20代）
- 就業3年目

Jさん（30代）
- 就業9年目

経営者の概要

- 定置漁業のH経営体に雇われて漁ろう作業に従事
- Iさん（両親と3人暮らし）
- Jさん（妻・子供3人の5人暮らし）

就労内容

時期で変動有り、概ね6：00～夕方に就業（実働8～9時間）、休日は交代制で週1日

〈年間漁獲スケジュール〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タイ類				←	←	←						
トビウオ									→	→		
シイラ									→	→	→	
サンマ		←	←									

今後の目標

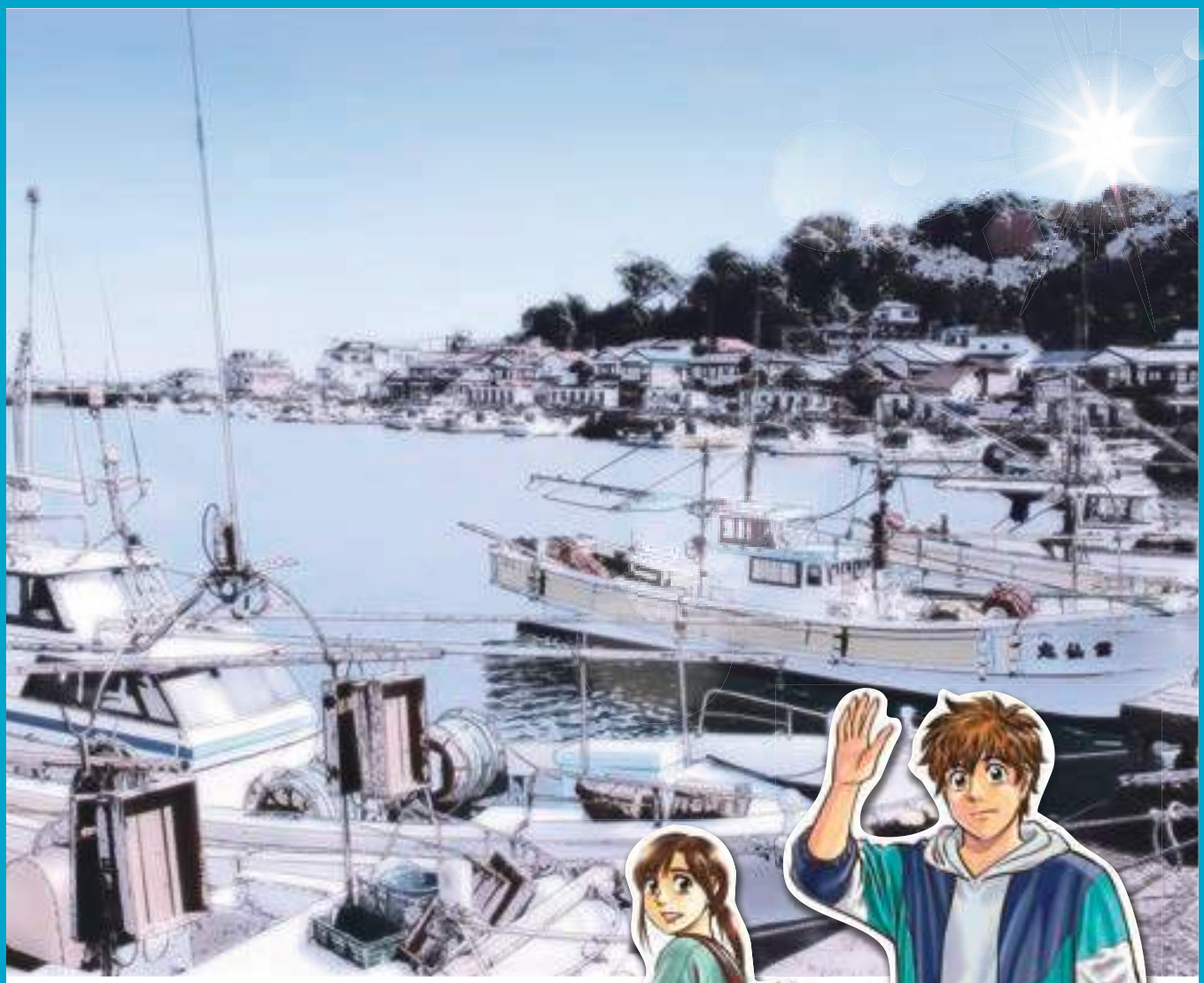
定置漁業の操業では、網の手繰り寄せ、漁獲物の取り上げ、サイズ・魚種別の選別、帰港後の箱立て、網の修繕など多岐にわたる作業を効率的にしなければなりません。全ての作業を完全にマスターして作業のスピードと精度を高めるとともに、将来的には作業船の操縦も任せられるようになりたいです。

〈年収〉

I氏（20代）	330万円
J氏（30代）	450万円

市町新規就業担当部署・連絡先

長崎県各市町	担当課	連絡先
長崎市役所	水産農林部水産振興課	095-820-6563
佐世保市役所	農林水産部水産課	0956-24-1111
島原市役所	農林水産部耕地水産課	0957-68-1111
諫早市役所	農林水産部林務水産課	0957-22-1500
大村市役所	産業振興部農林水産振興課	0957-53-4111
平戸市役所	農林水産部水産課	0950-22-9153
松浦市役所	水産課	0956-72-1111
対馬市役所	農林水産部水産課	0920-53-6111
壱岐市役所	農林水産部水産課	0920-44-6114
五島市役所	産業振興部水産課	0959-72-7869
西海市役所	ふるさと資源推進課	0959-37-0066
雲仙市役所	農林水産部農漁村整備課	0957-38-3111
南島原市役所	農林水産部水産課	0957-73-6662
長与町役場	建設産業部産業振興課	095-801-5836
時津町役場	建設部産業振興課	095-882-3801
東彼杵町役場	産業振興課	0957-46-1111
川棚町役場	産業振興課	0956-82-5414
小値賀町役場	産業振興課	0959-56-3111
新上五島町役場	水産課	0959-53-1111



長崎県水産部水産経営課

〒850-8570
長崎県長崎市尾上町3番1号
TEL 095-895-2832／FAX 095-895-2583

平成29年3月発行
令和6年4月改定

長崎県　水産経営課
https://www.pref.nagasaki.jp/section/s-keiei

【原画提供･協力】「第九の波濤」著:草場 道輝／小学館
当ガイドブックを制作するにあたり、ご協力を賜りましたことを、ここに厚く感謝申し上げます。